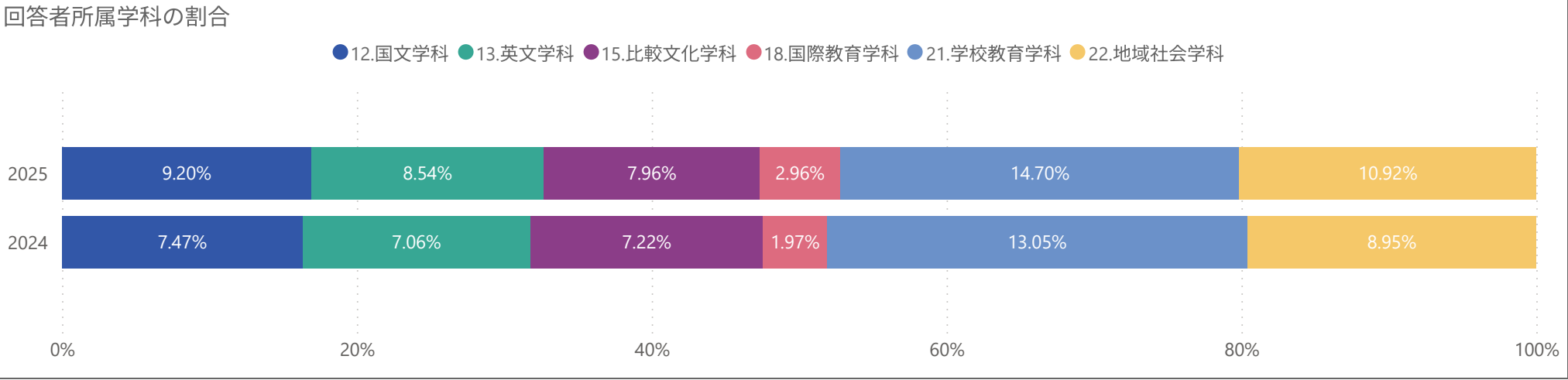


都留文科大学 卒業時満足度等調査

概要：本調査は、卒業時の満足度や学修成果の実感、学生支援・教育環境に対する評価を把握し、教育改善および教学マネジメントの質向上を目的として実施したものである。結果は、各学科・部署における課題抽出と改善計画の立案に活用するとともに、大学の内部質保証の基礎資料として用いる。

対 象： 2025年 対象者数： 740名 回答者数：661名 回答率：89%
 2024年 対象者数： 768名 回答者数：557名 回答率：73%



卒業時満足度等調査 2025年度 概要・主要トピックス

卒業時の満足度・学修成果・学生生活の実態を把握する調査

対象：740名 回答：661名（回答率89%）



93.9%

総合満足度

学びへの評価は極めて高水準



94%

教育内容全般

授業の質への評価が非常に高い



91%

専門知識の修得実感

専門性をしっかり修得して卒業



93.6%

進路満足度

卒業後の進路にも高い評価

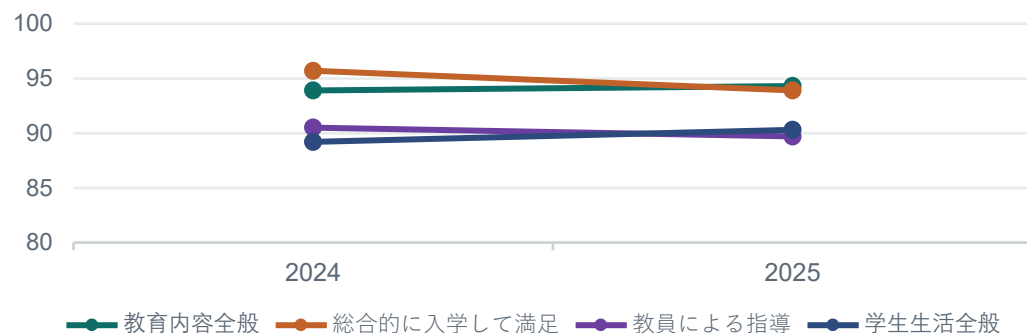


約85%

入学の推奨度

後輩や知人に勧めたいとの声

主要満足度指標の推移（2024→2025・肯定合算%）



注目トピックス

- ▶ 入学して満足と答えた卒業生は9割超、安定した高水準を維持
- ▶ 学びを社会で活用できると答えた卒業生は9割超
- ▶ 教員による指導への満足度は9割超と非常に高い評価
- ▶ 学生生活全般の満足度は9割超まで上昇
- ▶ 卒業後の進路満足度は約9割と非常に高水準を維持

学修成果の実感

- ・専門知識の体系的修得：約91%
- ・幅広い教養：約93%
- ・コミュニケーション能力：約88%
- ・問題発見・解決力：約86%
- ・多様な文化理解：約80%

学生生活・支援の状況

- ・学生支援窓口：肯定合算約74%（「未利用」層も一定数）
- ・キャリア支援：肯定合算約73%（「利用したことがない」約17%）
- ・キャンパス環境：肯定合算約73%
- ・課外活動：肯定合算約67%（「未所属」約25%）
- ・卒業論文・卒業研究：肯定合算約87%

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

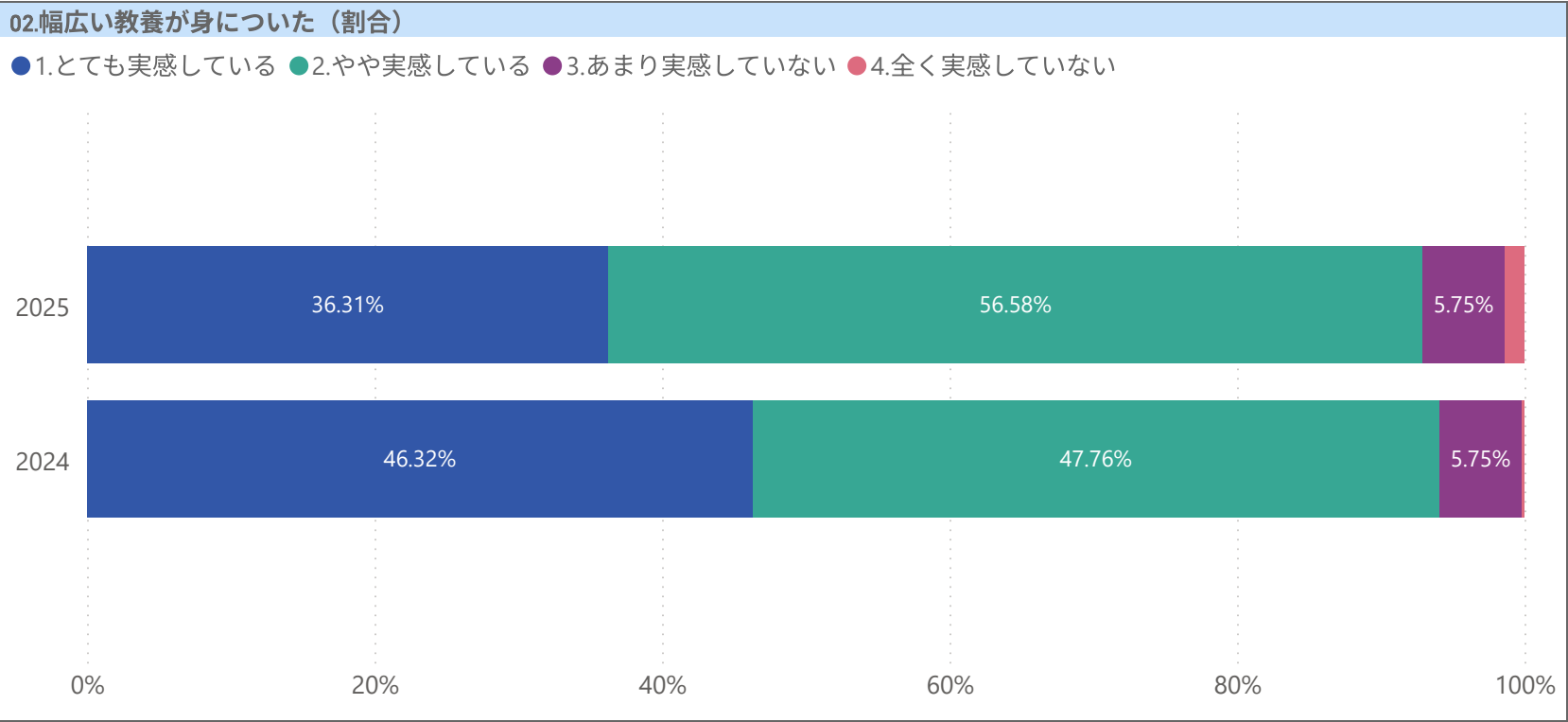
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

幅広い教養については、全学的に高い肯定的評価が得られている。前年と比較して実感の強度がやや低下している。

学科名

☒

すべて選択

☒

12_国文学科

☒

13_英文学科

☒

21_学校教育学科

☒

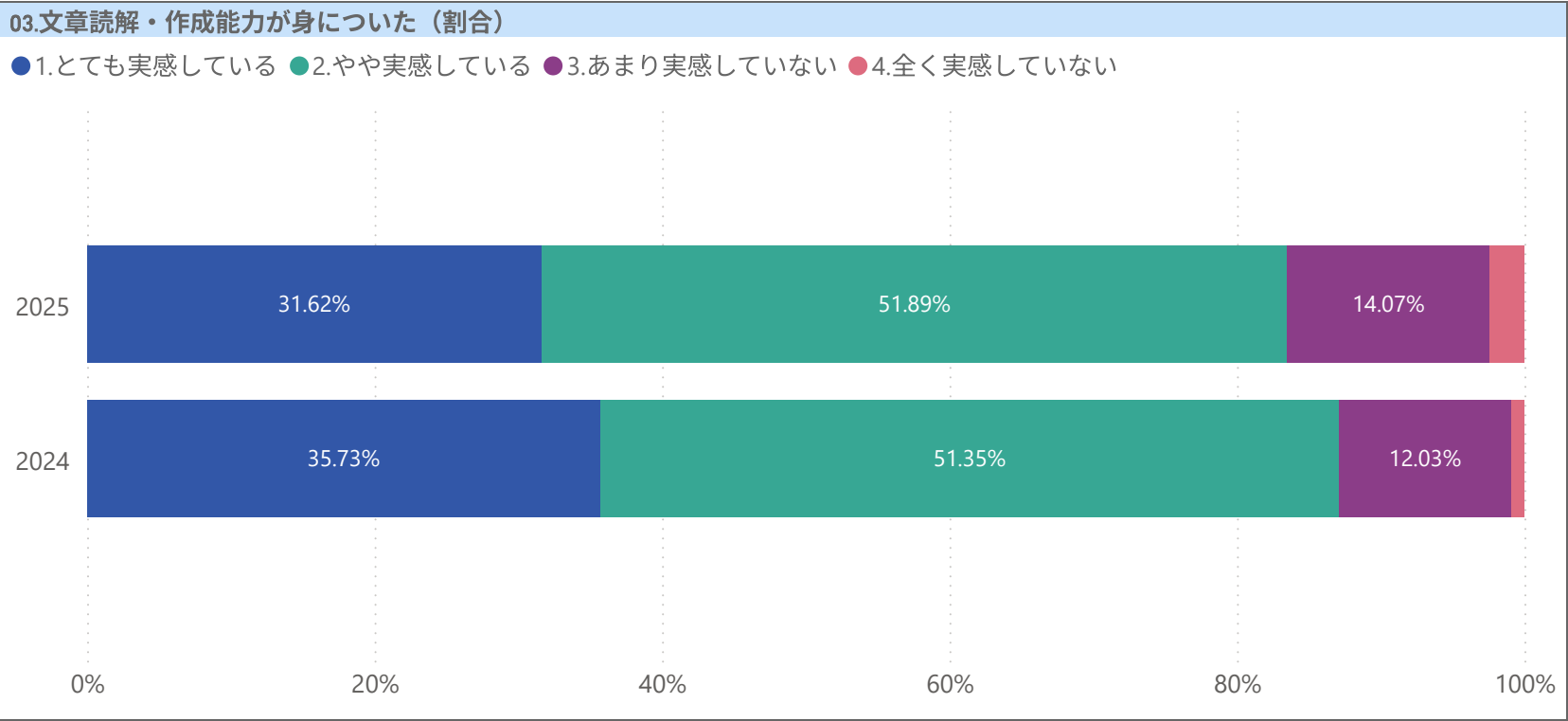
22_地域社会学科

☒

23_比較文化学科

☒

24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

文章読解・作成能力については、全学的に高い肯定的評価が得られている。前年と比較して実感の強度がやや低下している。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

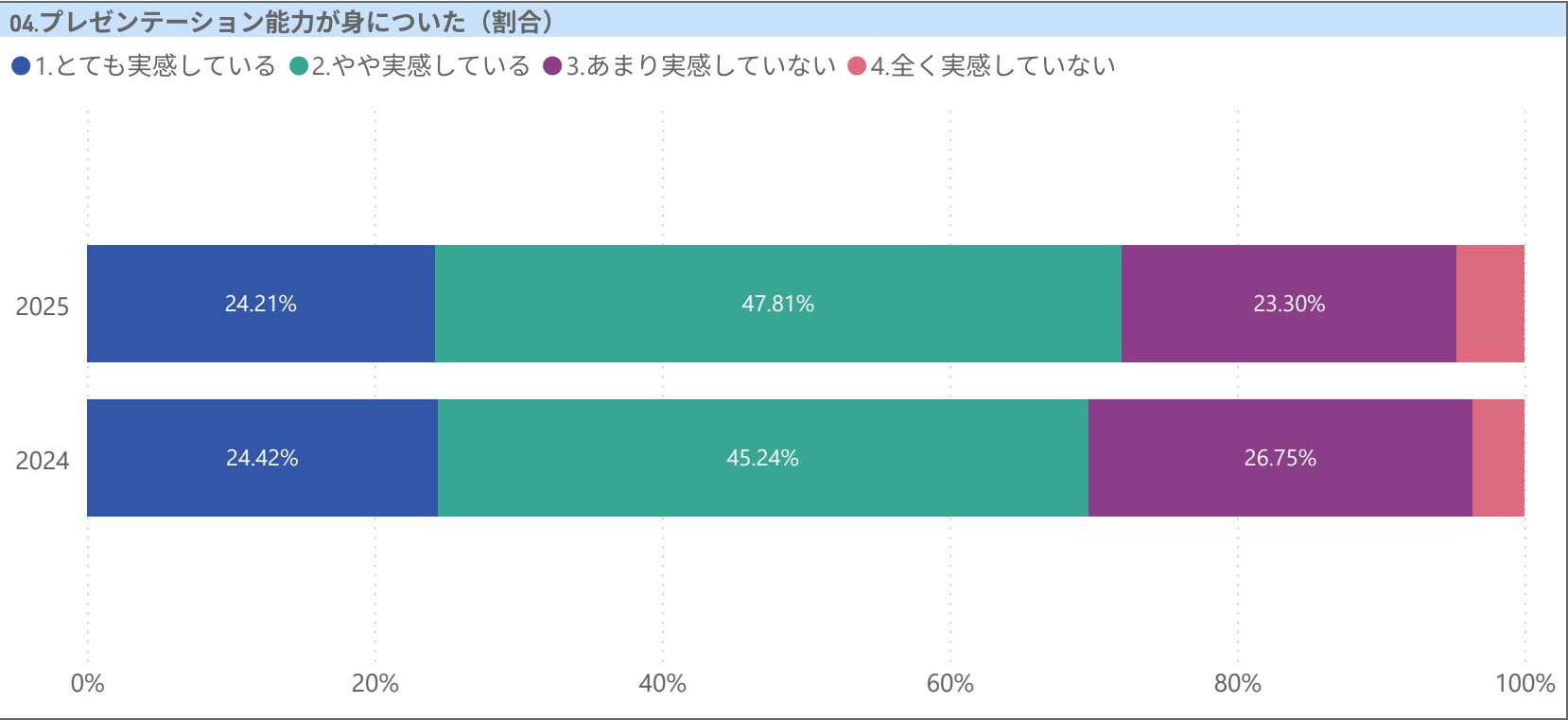
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

プレゼンテーション能力については、肯定合算は約72％であり、他の学修成果項目と比較して低い水準である。
詳細分析を行うと、発表機会の多い学科（国際教育学科・地域社会学科）では高い成長実感が示されている。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

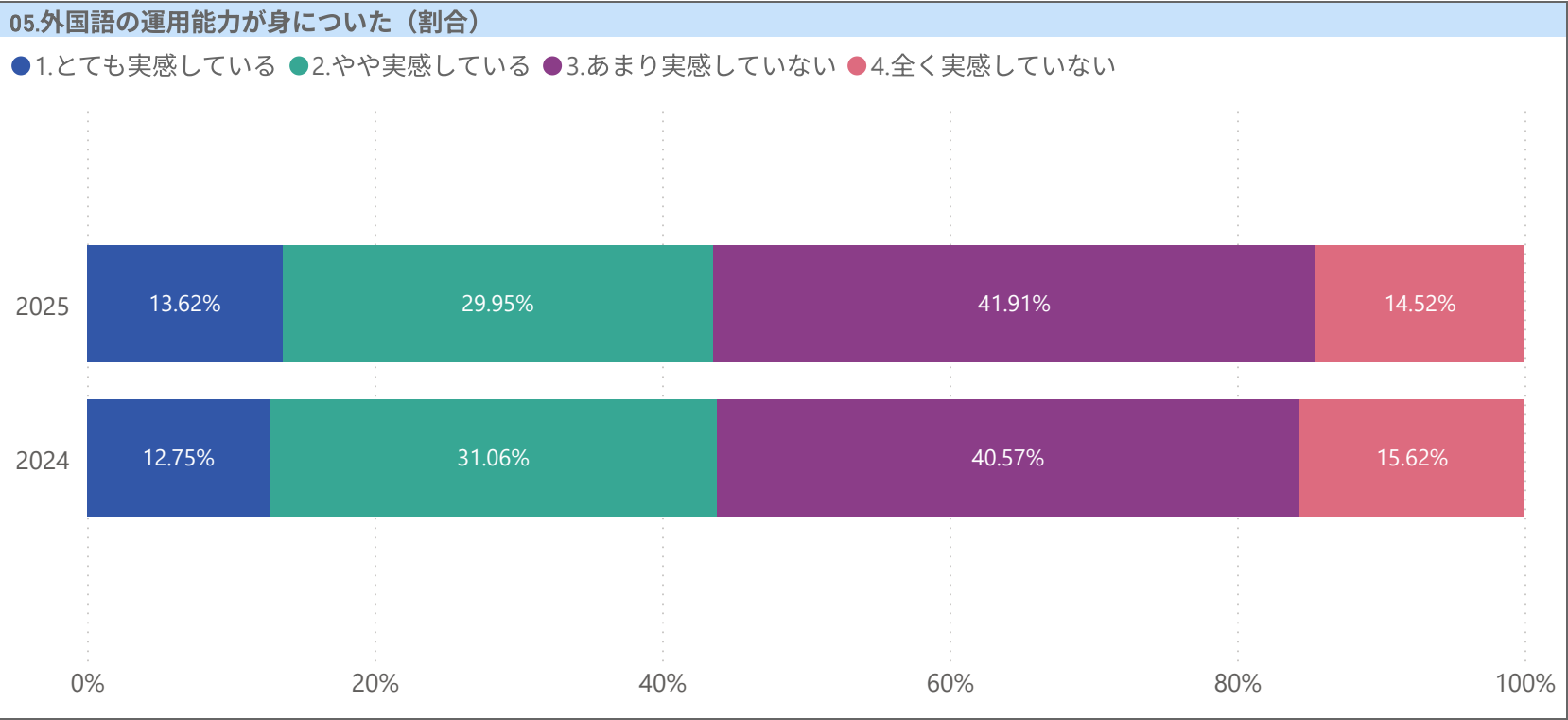
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

外国語の運用能力については、学科の教育目的に応じて評価に大きな差が見られ、全学共通の学修成果として一律に評価することは適切ではないため学科ごとに確認した。

英文学科では、肯定合算 8割超、「とても実感」も3割超と外国語の運用能力が学修成果として明確に実感されている。
国際教育学科は、英文学科に次ぐ高水準であり、国際的な教育実践を通じて外国語運用能力が高く評価されている。
比較文化学科は、肯定合算 5割であり、外国語能力は一定程度評価されているが、中心的成果としては位置づけられていない。

国文学科は、肯定合算 4割弱、外国語は補助的能力として認識。外国語運用能力は、学科の教育目的上限定的に評価されている。
学校教育学科は、肯定合算 3割前後、教員養成においては、外国語能力の位置づけが相対的に低い。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

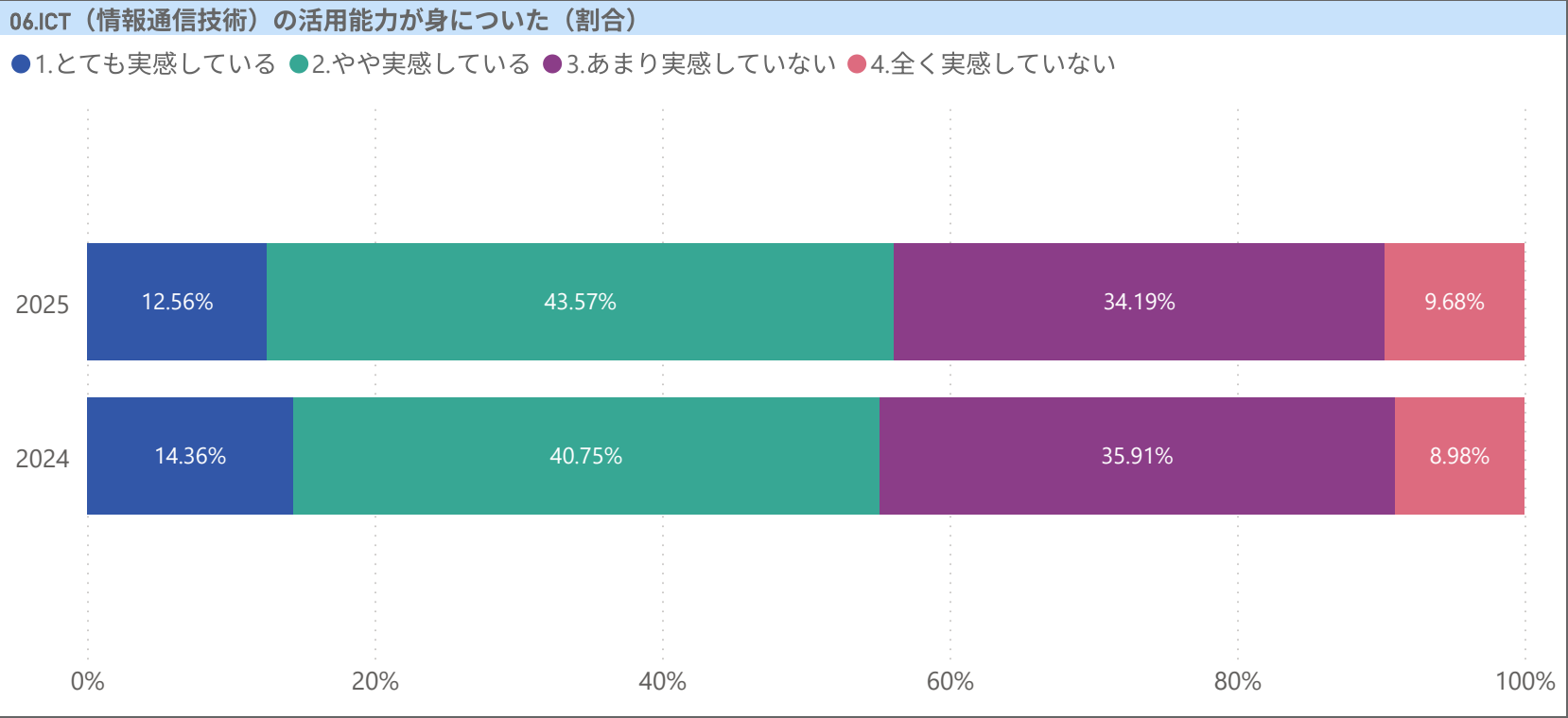
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

ICTの活用能力については、肯定合算は約56%であり、全学的な課題となる。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

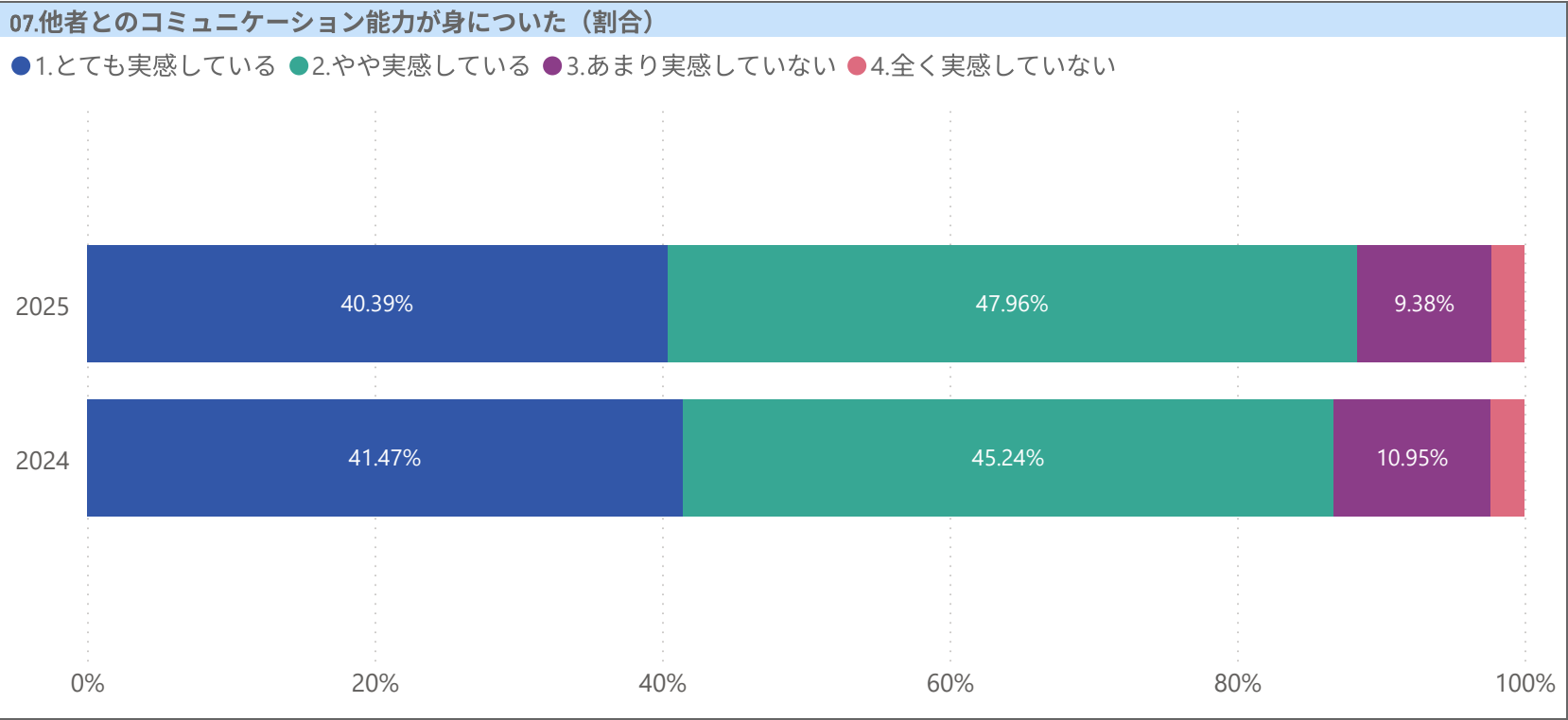
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

他者とのコミュニケーション能力については、全学・全学科で肯定合算8割超。
全学的に高い肯定的評価が得られており、年度間の変動も小さい。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

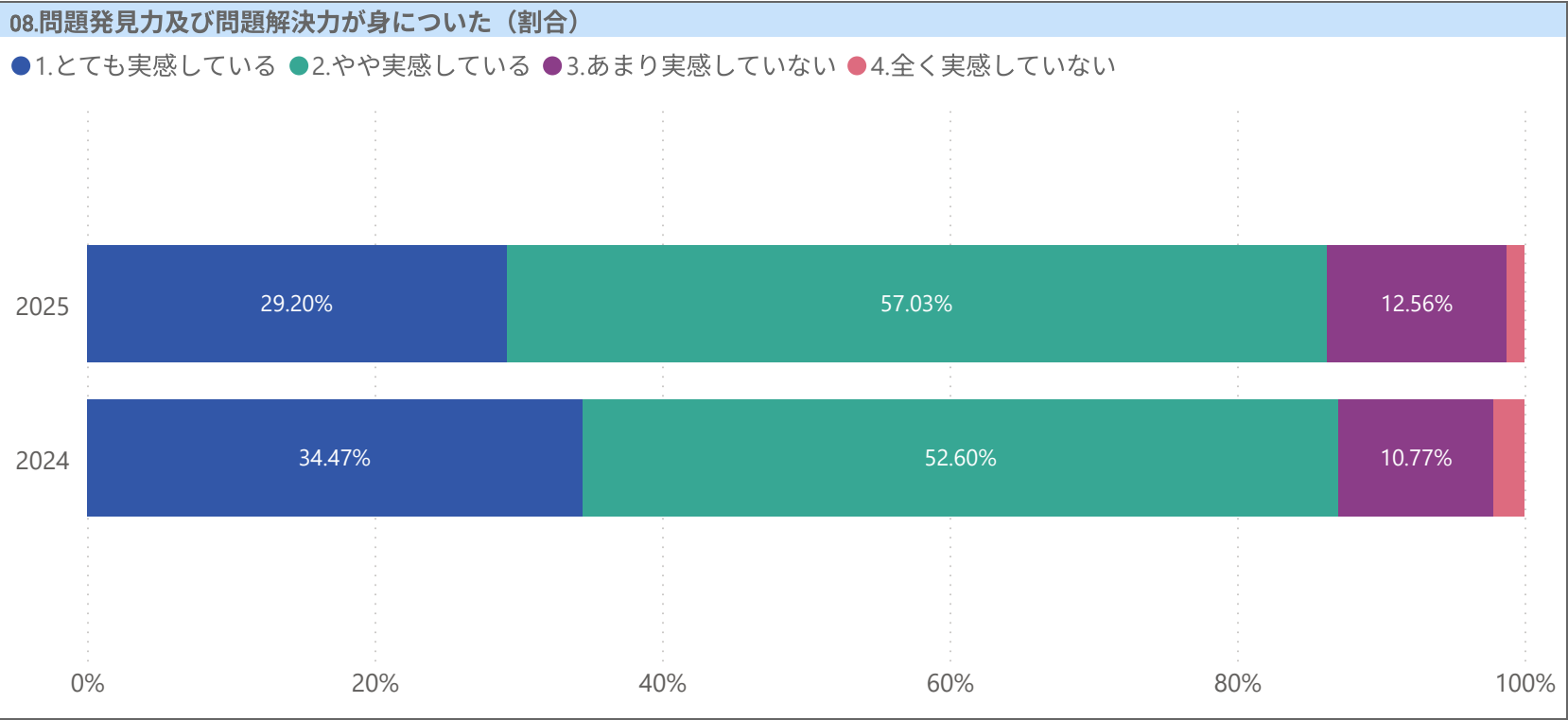
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

問題発見力及び問題外決力については、全学的に高い肯定的評価が得られている。
否定的評価は少ないが、「強い実感」がやや弱まっている。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

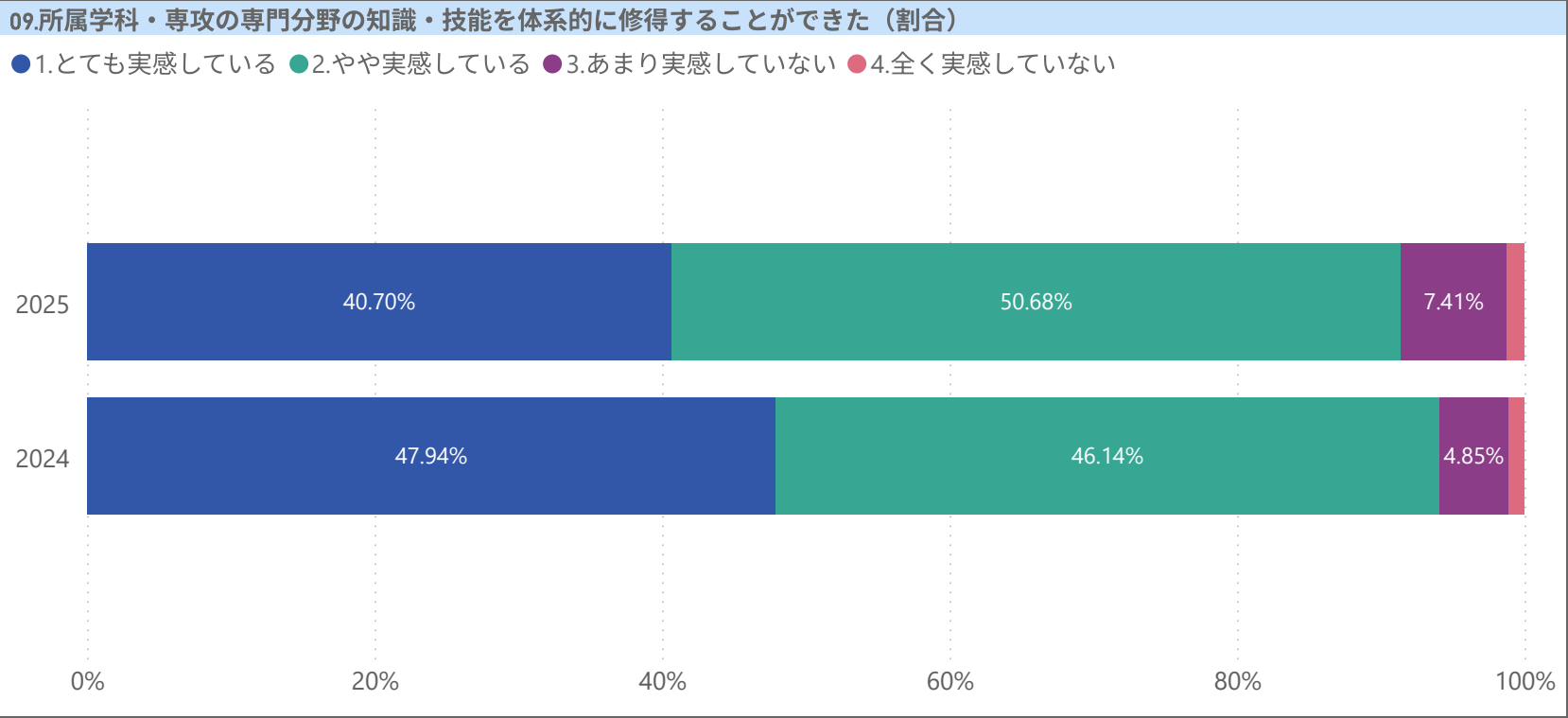
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算9割超で非常に高水準。「とても実感」が低下、「やや実感している」へ評価がシフトしている。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

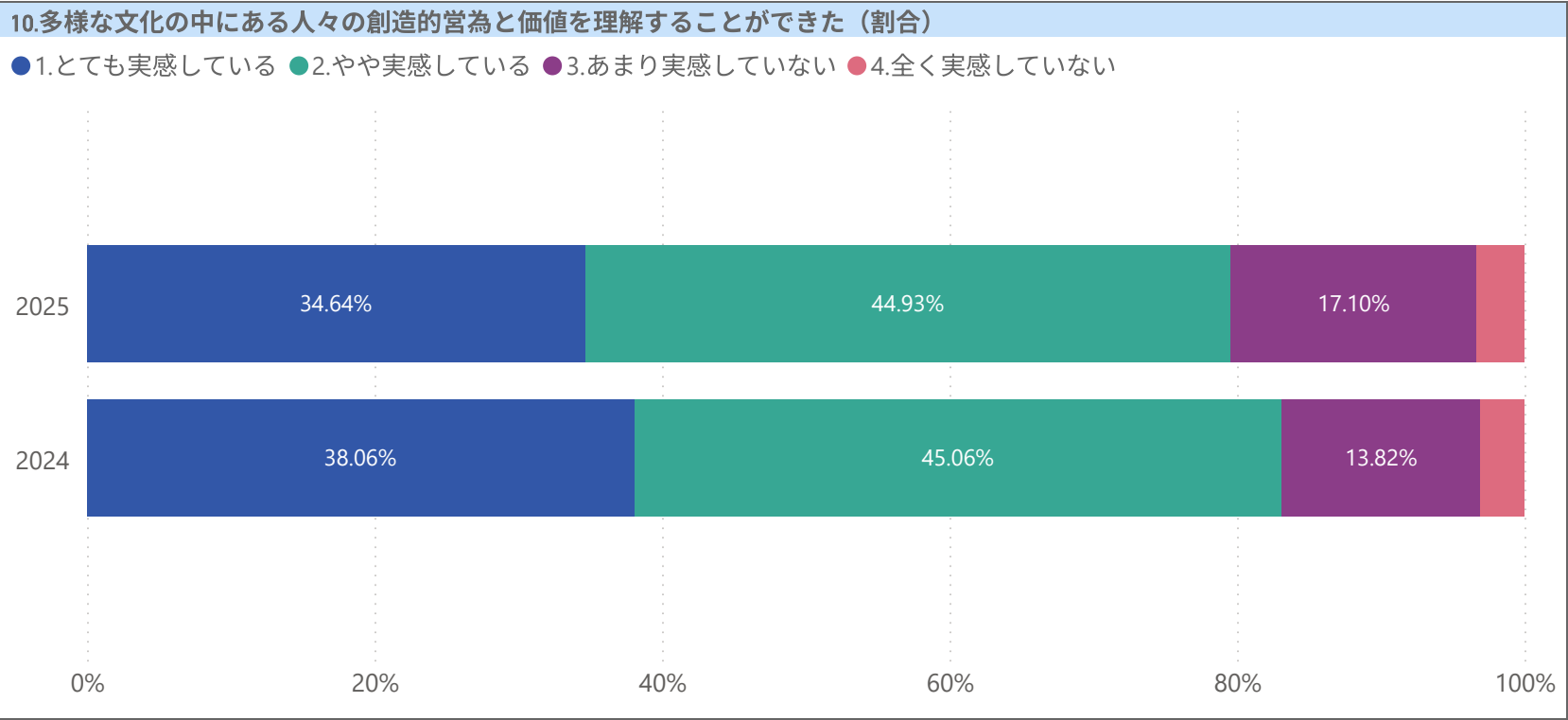
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

全学的には実感の強度がやや低下しているが、比較文化・英文学科・国際教育学科においては高水準であった。

（令和5年度入学以前の文学部DP達成度調査項目）

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

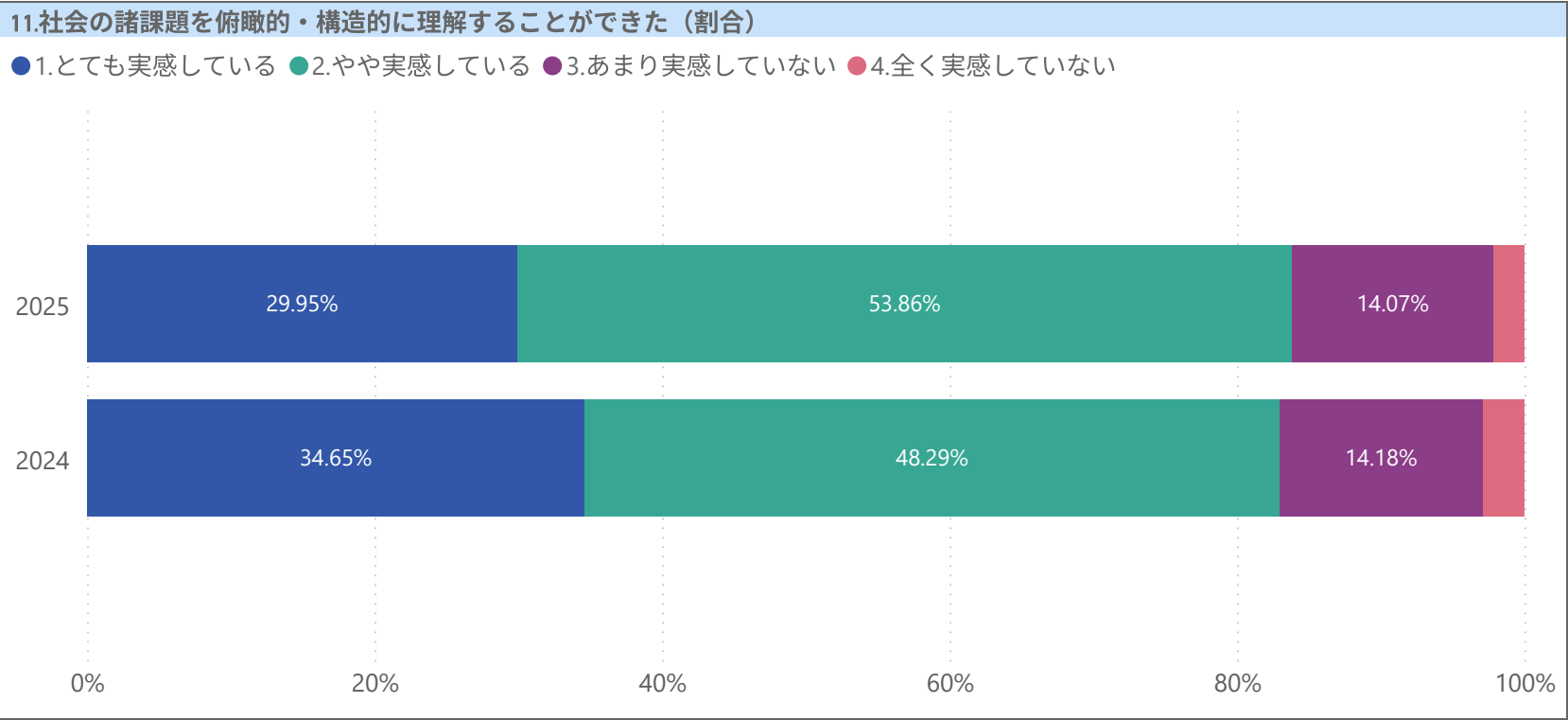
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

全学的に社会課題の俯瞰的・構造的な理解は全学で8割を超え、地域社会学科・比較文化学科・国際教育学科では、肯定合算9割を超えてあった。

（令和5年度入学以前の教養学部DP達成度調査項目）

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

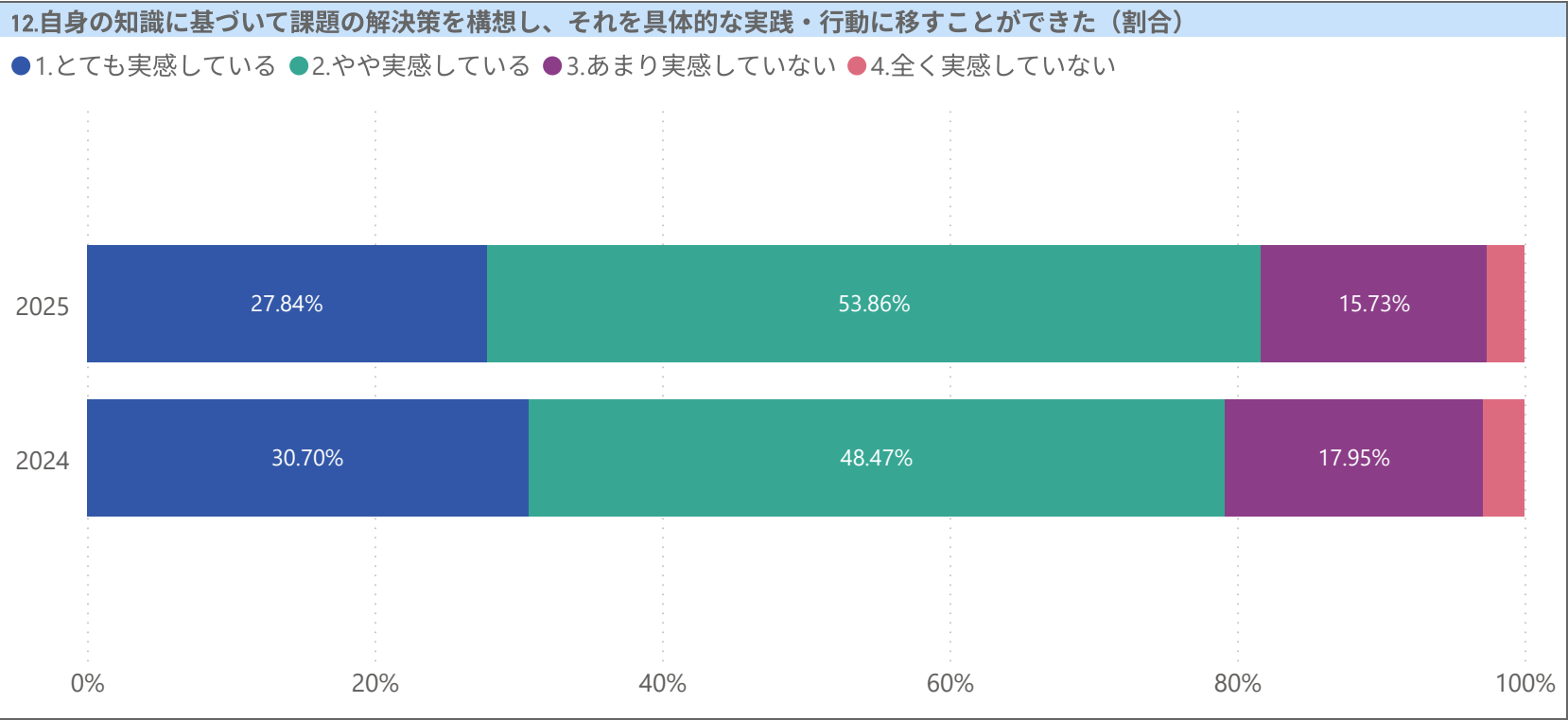
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

全学的に肯定合算は8割超で比較的高水準であるが、問題発見力及び問題解決力が身についた（08）と比較すると実感の強度はやや低い。

（令和5年度入学以前の文学部・教養学部DP達成度調査項目）

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

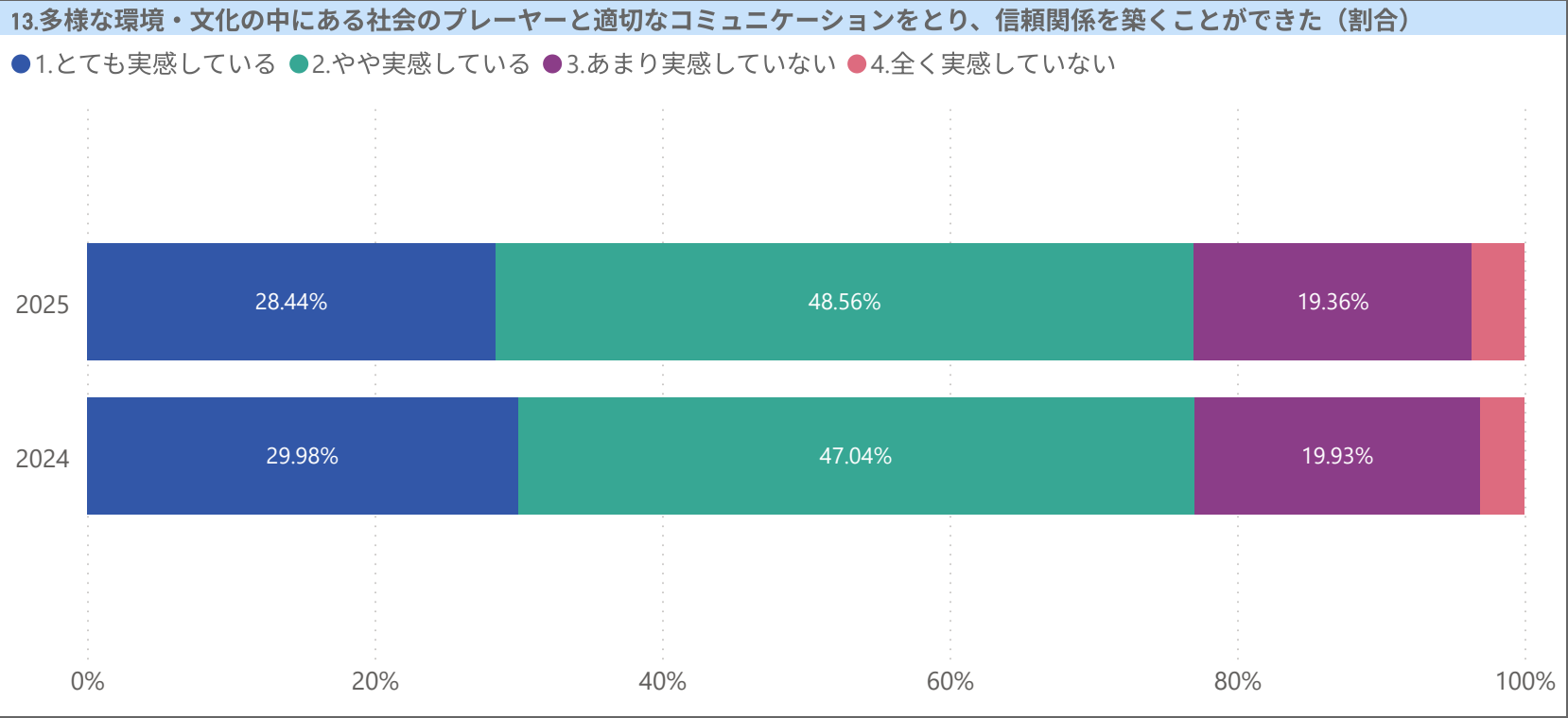
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

多様な環境での信頼関係形成力は、全学で約8割の肯定的評価が得られているものの、他者とのコミュニケーション能力（07）と比べると実感はやや低い。

（令和5年度入学以前の教養学部DP達成度調査項目）

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

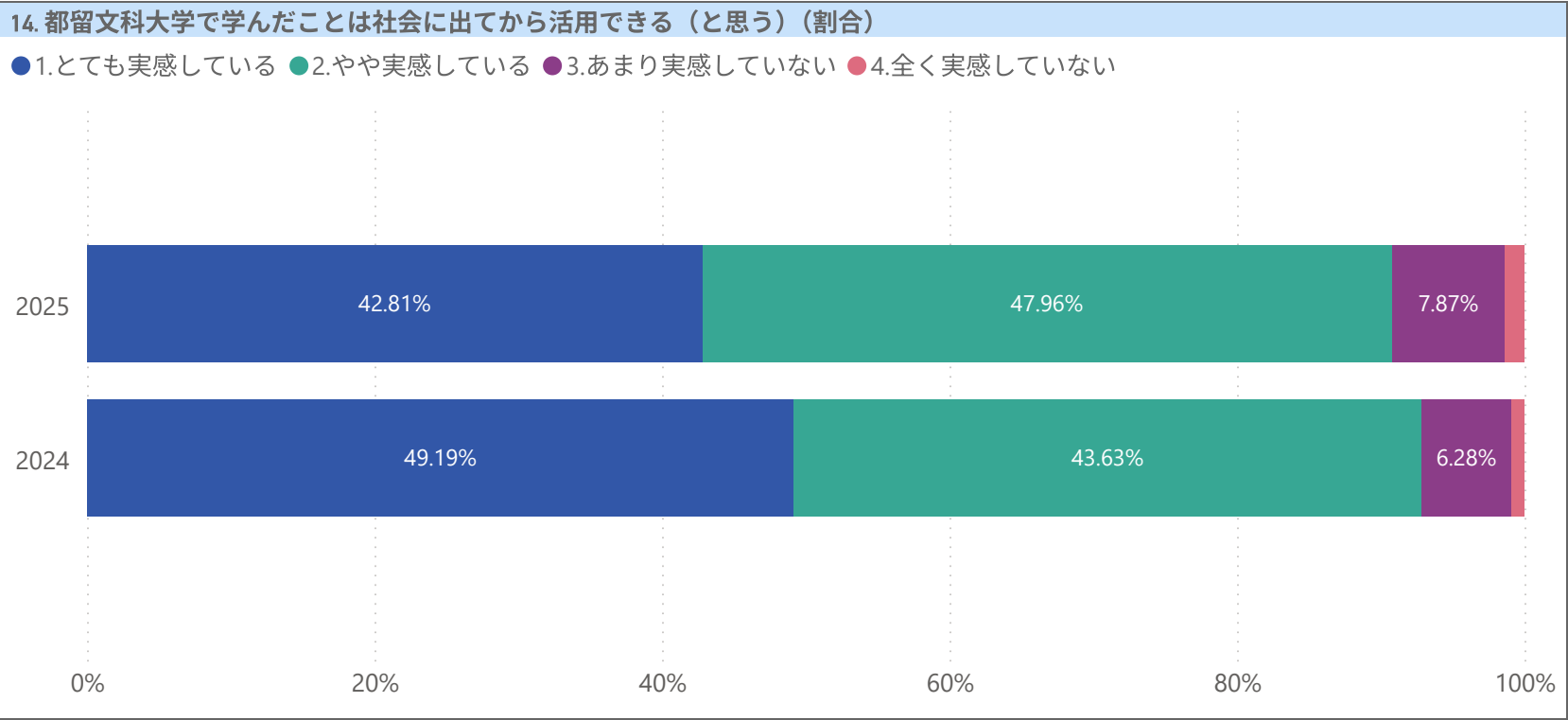
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は9割超で全学で最も高い水準の指標の一つ。学科間の差も小さい。
昨年度に比べ「とても実感」の割合は低下している。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

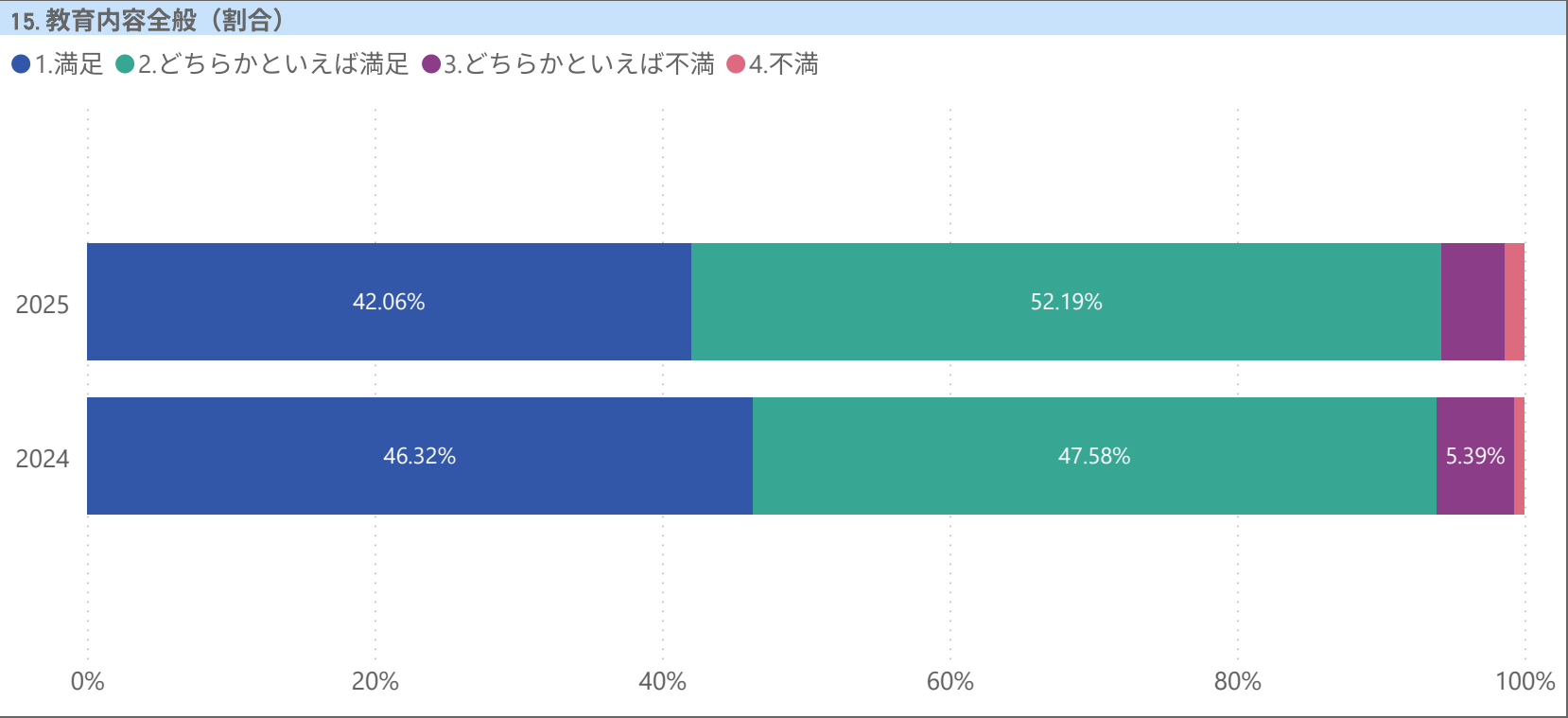
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は9割超で非常に高水準。教育内容の否定的評価は非常に少ない。

学科名

☒

すべて選択

☒

12_国文学科

☒

13_英文学科

☒

21_学校教育学科

☒

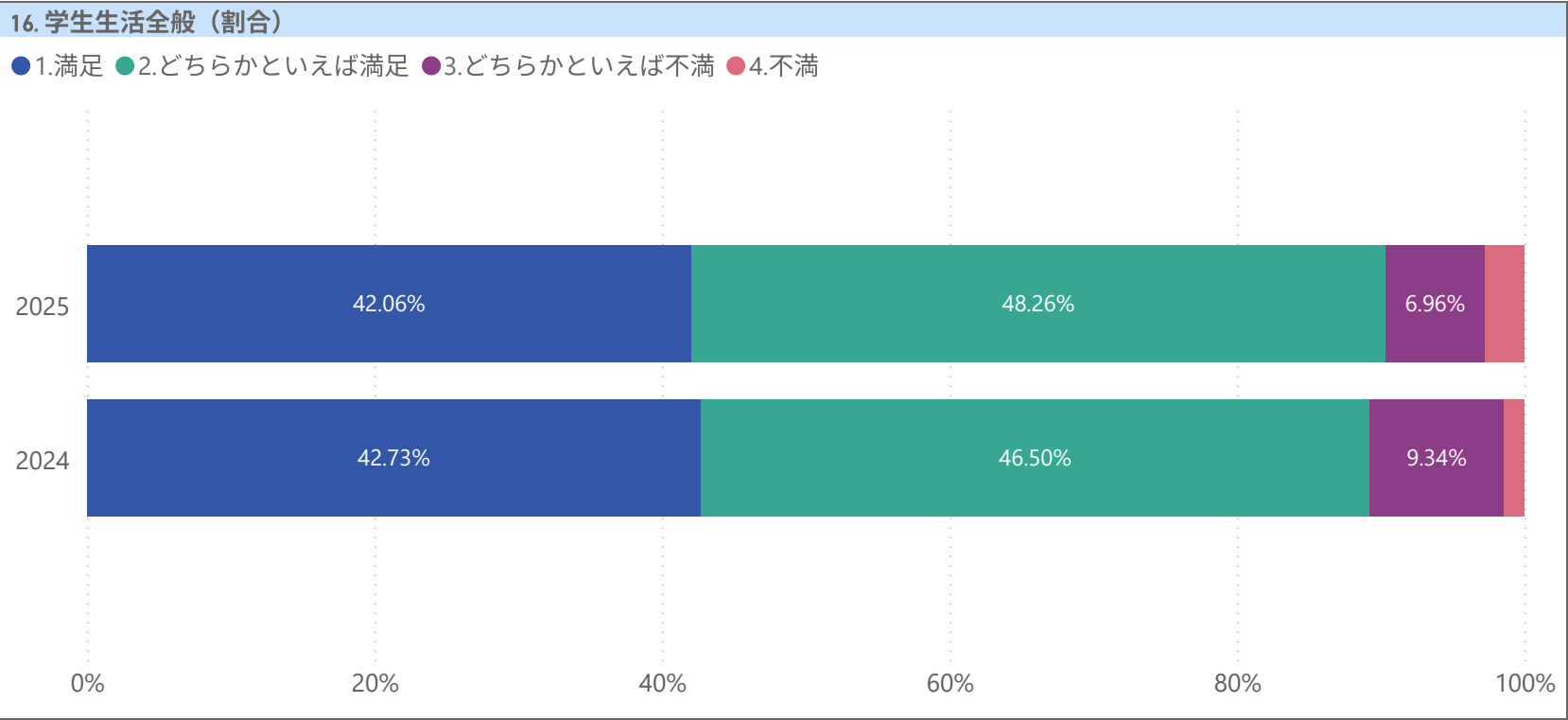
22_地域社会学科

☒

23_比較文化学科

☒

24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は9割超で非常に高水準。年度間でわずかに上昇。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

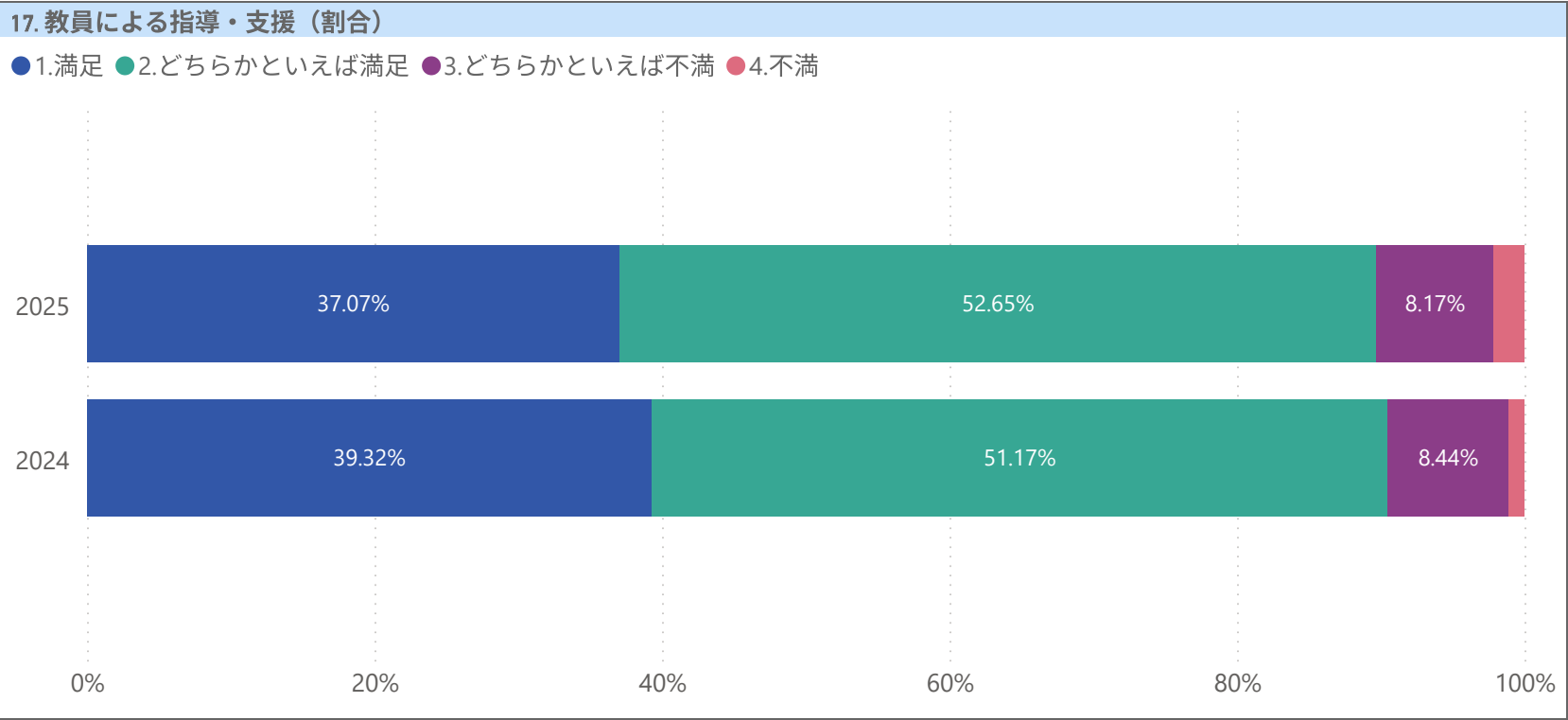
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は9割超で非常に高水準。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

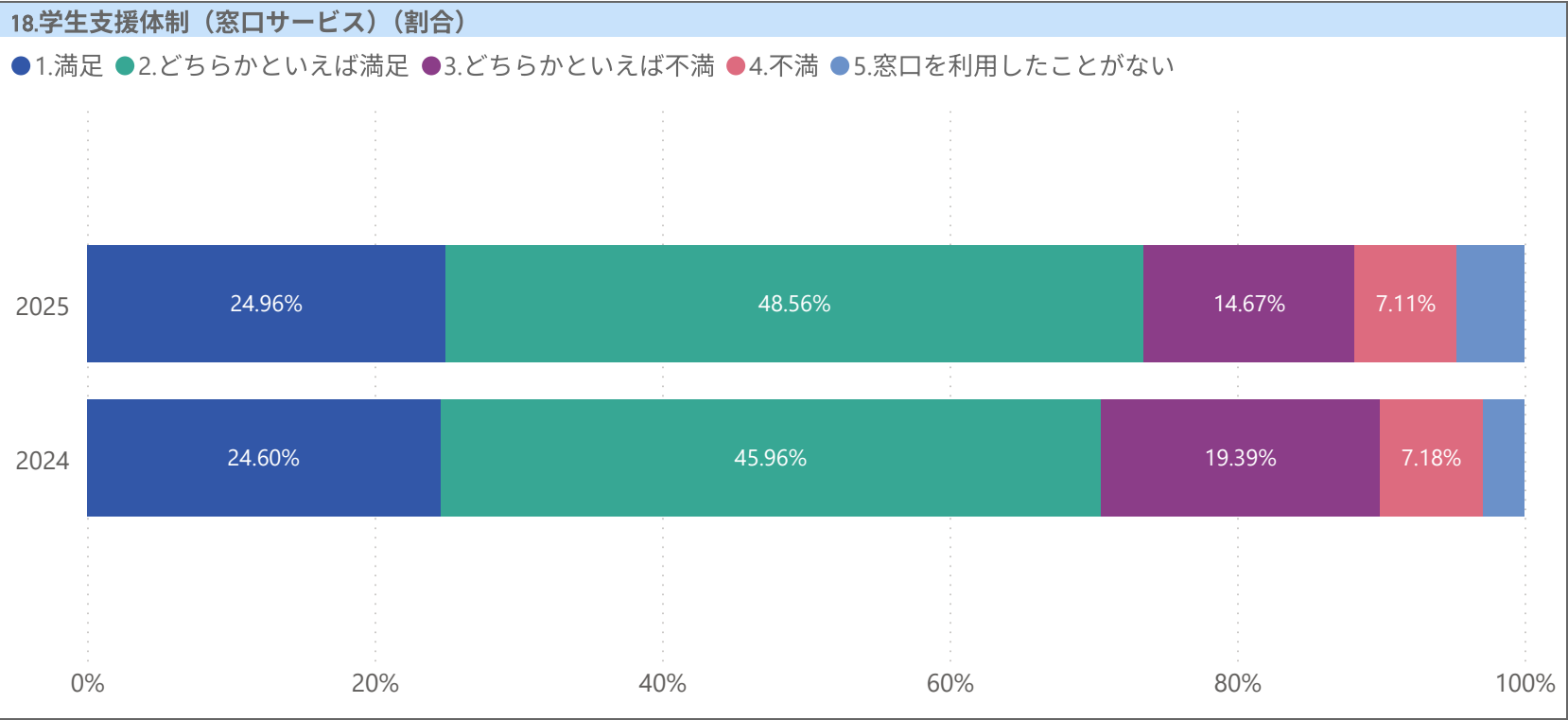
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は約7割強で横ばい。「利用したことがない」学生も一定数存在する

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

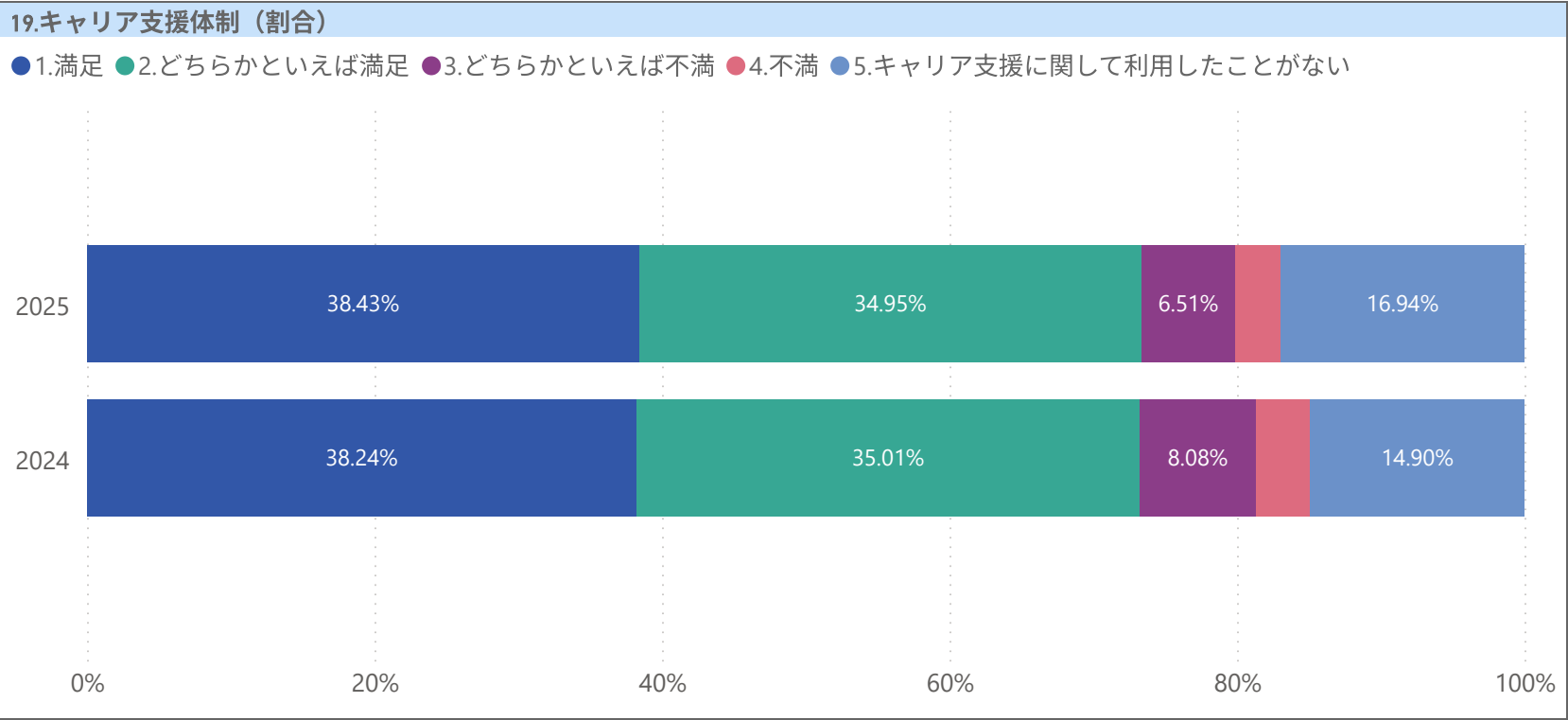
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は約7割で横ばい。4年間「利用したことがない」学生も一定数存在している。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

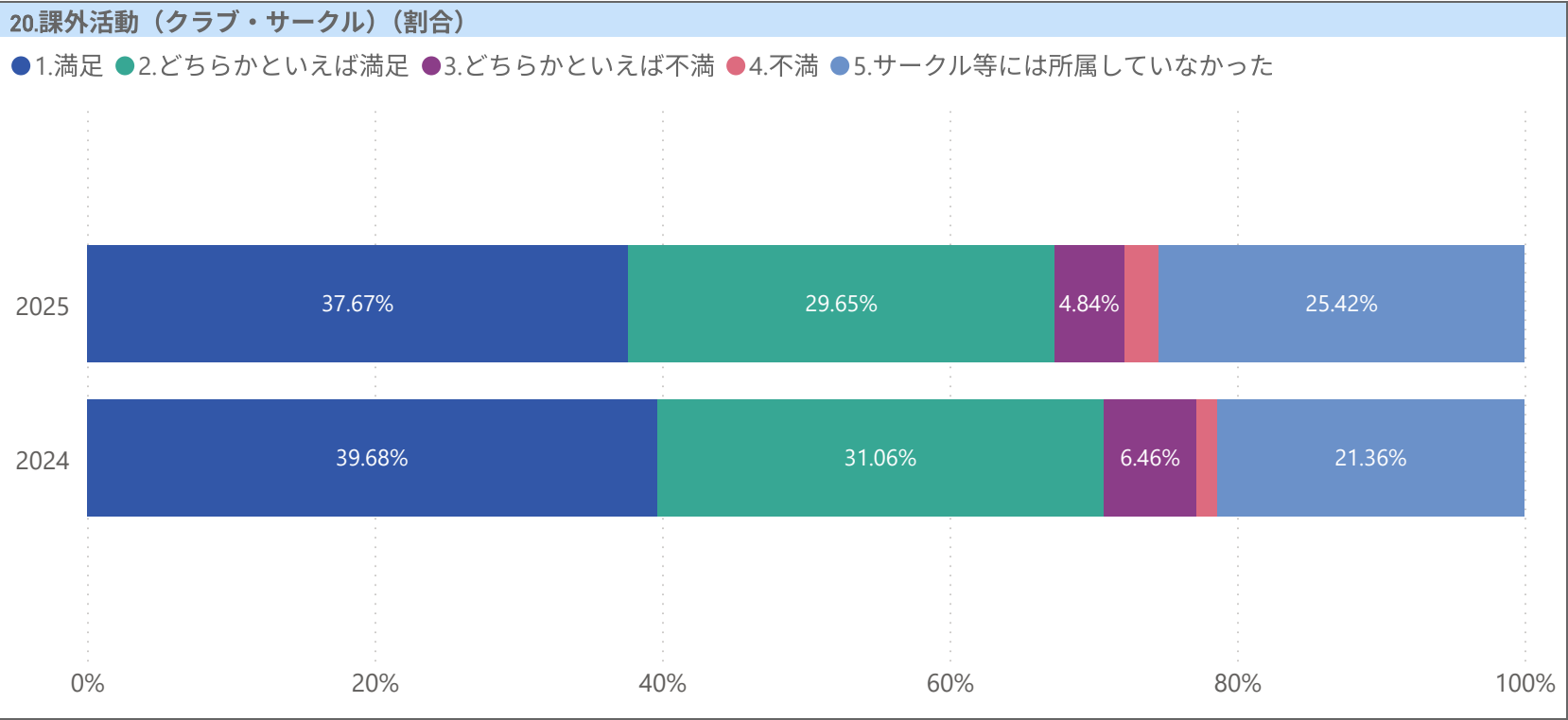
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は約6～7割。肯定合算ではやや低下している。
2025年度は「サークル等に所属していなかった」学生が増加している。

学科名

☒

すべて選択

☒

12_国文学科

☒

13_英文学科

☒

21_学校教育学科

☒

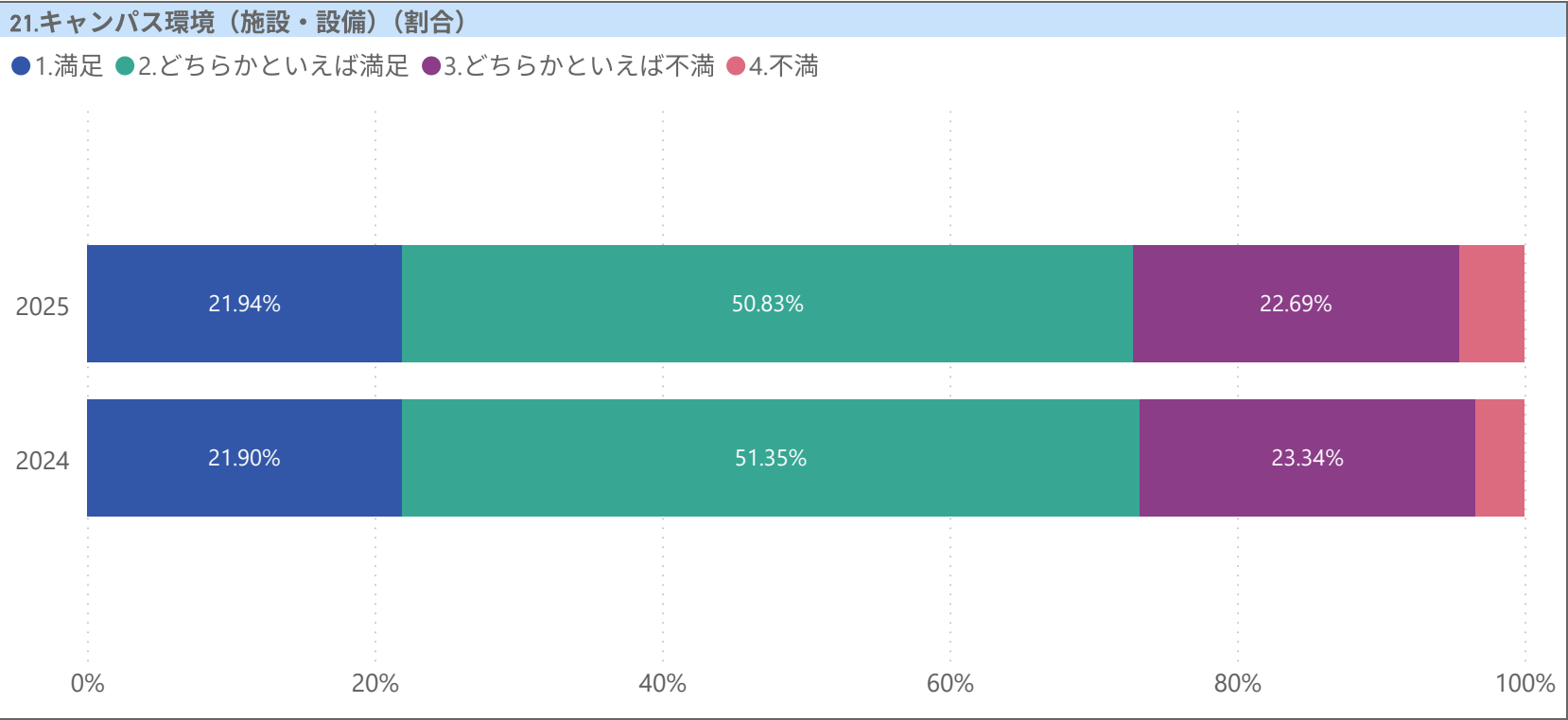
22_地域社会学科

☒

23_比較文化学科

☒

24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は約7割で、全設問中でも低めであり、年度間ではほぼ横ばい。
「満足」は2割強で固定的

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

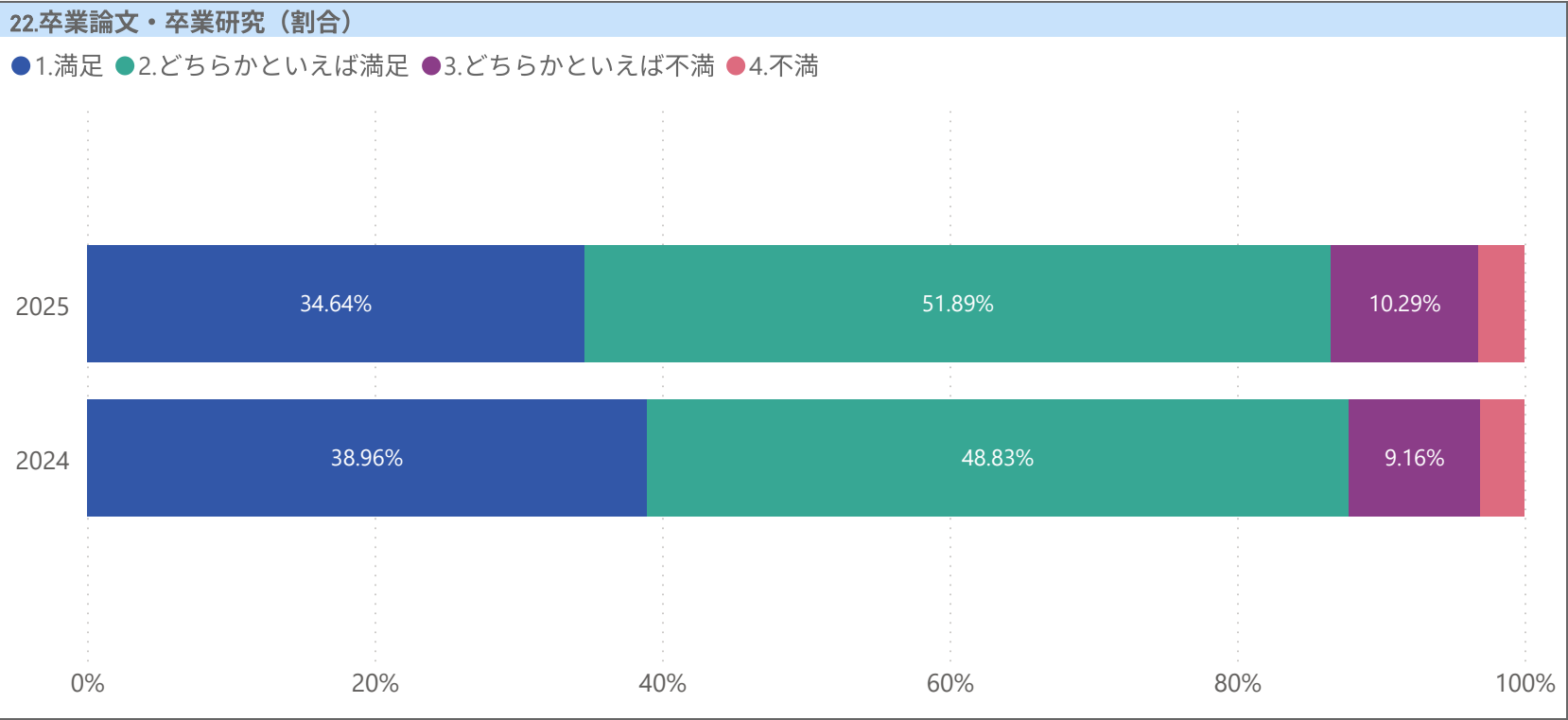
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は約8割強で高水準であるが、「満足」は2025年度に低下している。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

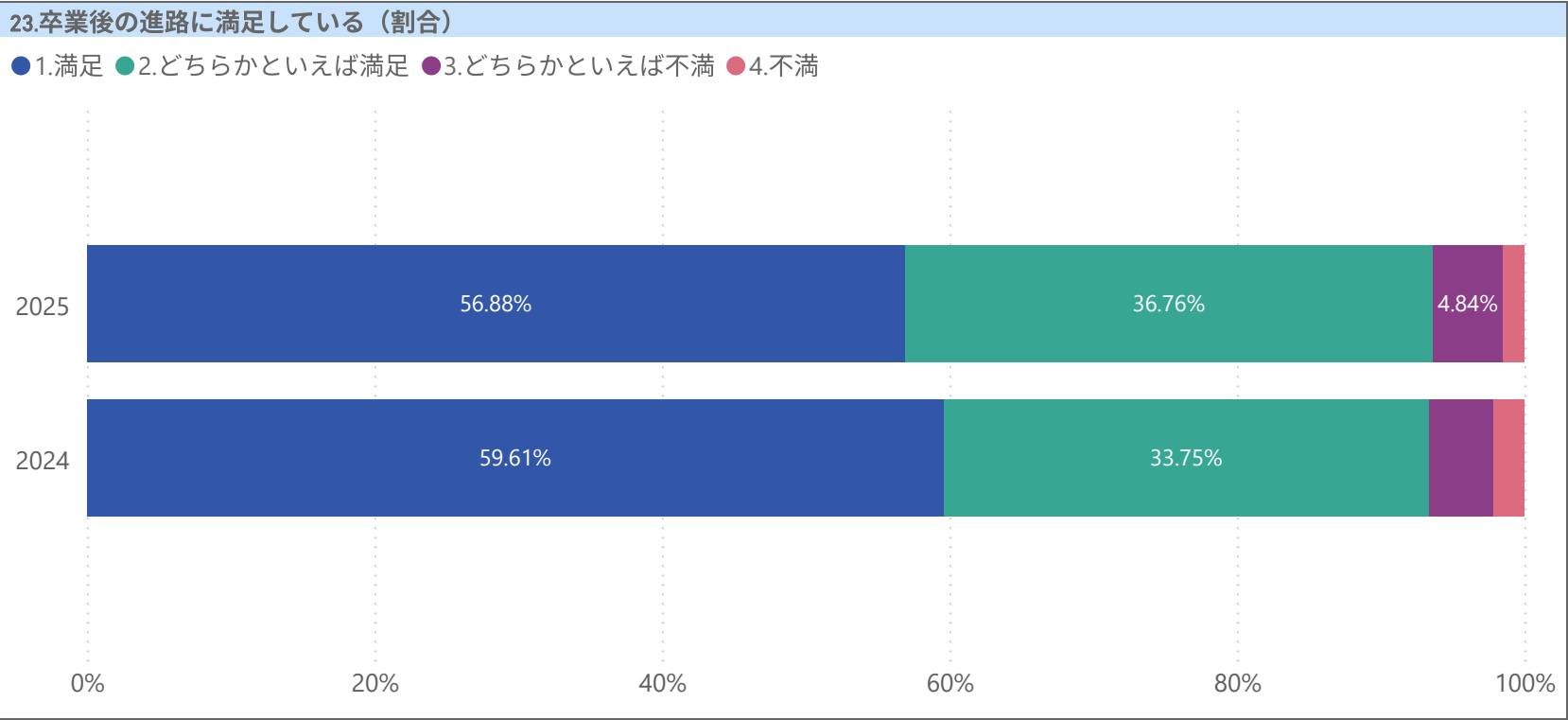
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は約9割と非常に高水準である。

学科名

☒ すべて選択

☒ 12_国文学科

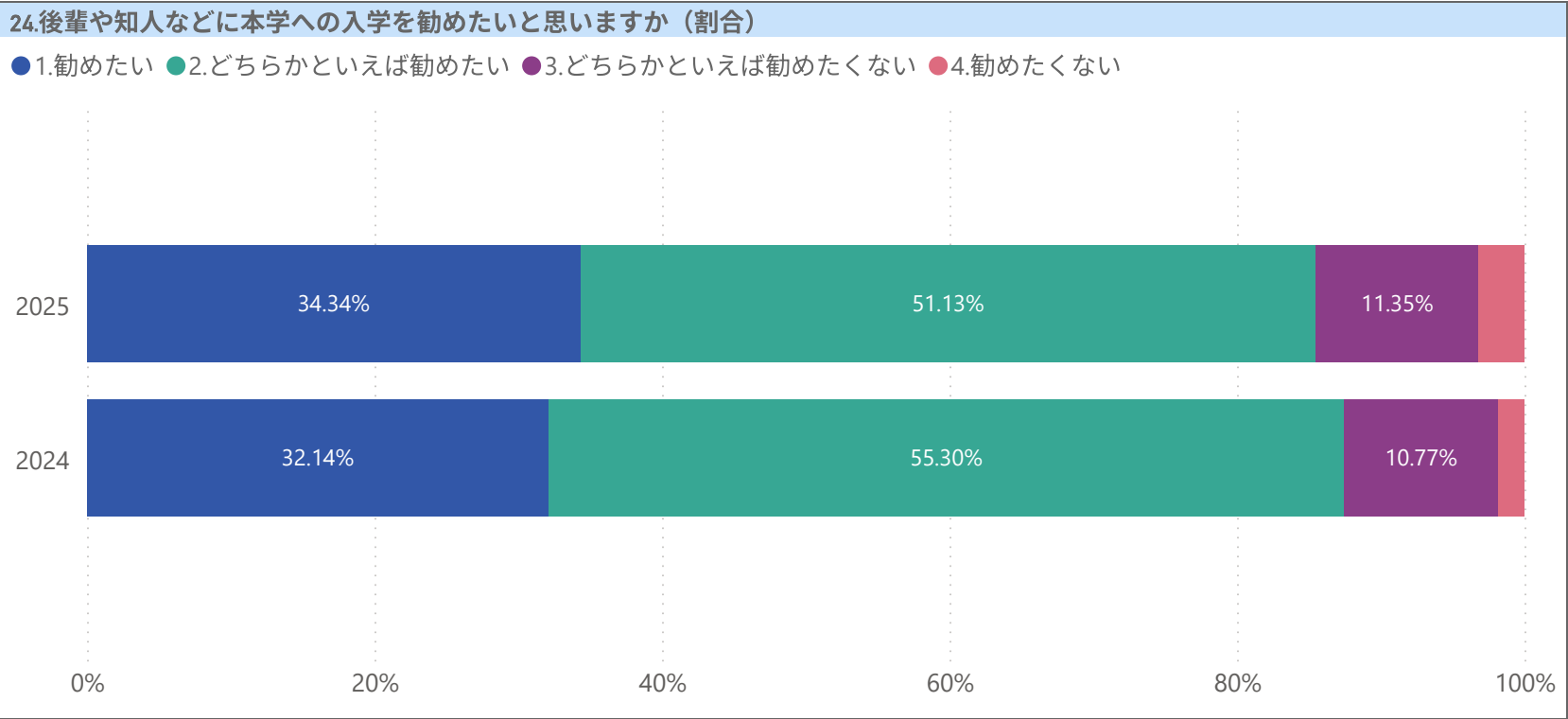
☒ 13_英文学科

☒ 21_学校教育学科

☒ 22_地域社会学科

☒ 23_比較文化学科

☒ 24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

肯定合算は两年とも約8割で高水準である。

学科名

☒

すべて選択

☒

12_国文学科

☒

13_英文学科

☒

21_学校教育学科

☒

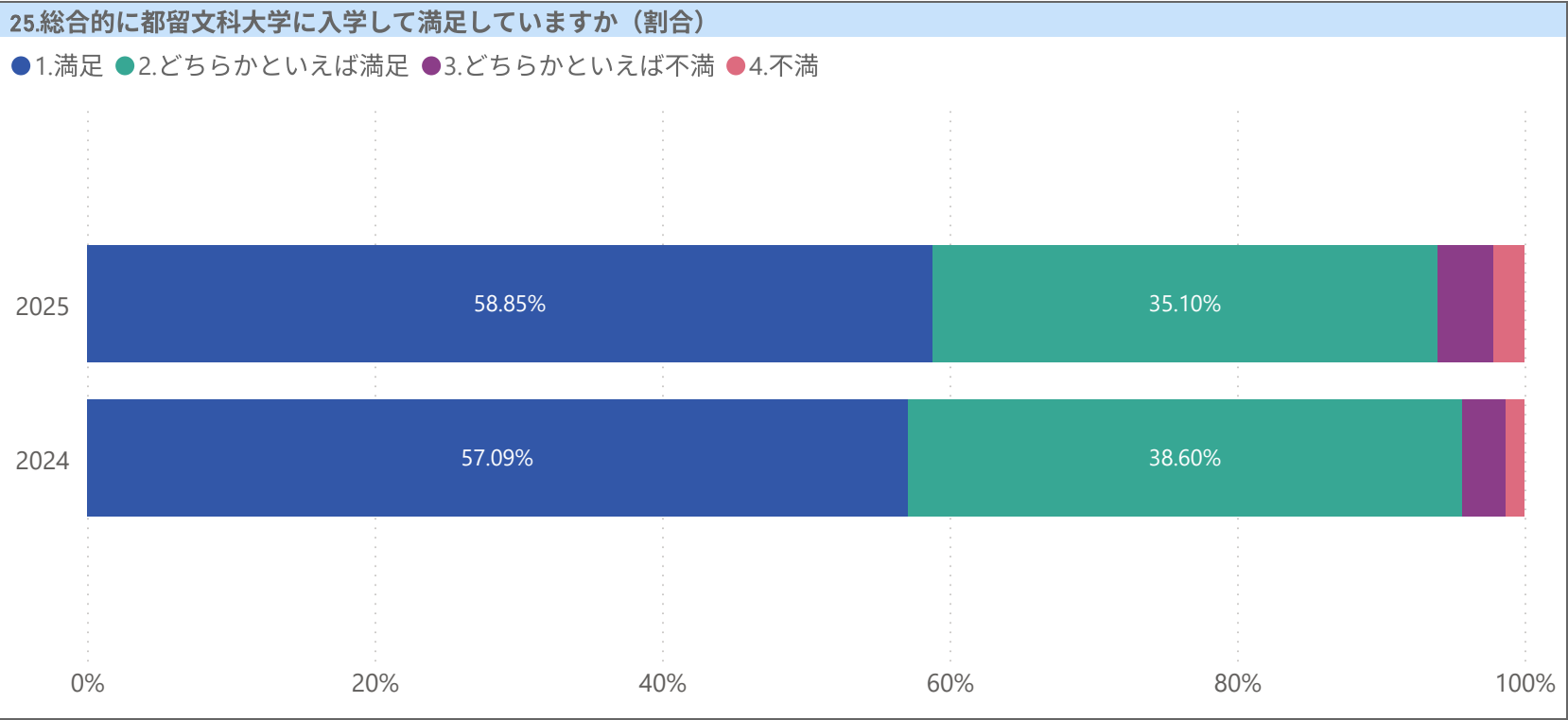
22_地域社会学科

☒

23_比較文化学科

☒

24_国際教育学科



回答年度	回答数
2025	661
2024	557
合計	1218

総合的満足度は安定して高水準である。
2025年度卒業生 58.85%が「満足」、2024年度卒業生 57.09%が「満足」であり、「どちらかといえば満足」を含めると90%以上が肯定的である。